

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価						目標①		目標②	
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②	指標	目標数値
巡回・窓口相談指導事業	地域内小規模事業者の経営改善を図るため、積極的な巡回・窓口相談事業を実施し、個々のニーズへ対応する。また、伴走型支援体制を充実させ事業所の経営改善と発展を支援するとともに、創業支援を始め、地域性等を鑑み、経営全般、経済環境の整備等を図ることを目的とする。	巡回窓口指導実企業数329社（うち非会員企業数8社） （一人当たり126件） 巡回窓口指導延べ件数739件（うち非会員企業数8件） （一人当たり279件） 課題解決提案件数19件（一人当たり2.6件） 経営革新承認件数2件（一人当たり1件）	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延べ件数 (達成度 70.4 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 63.3 %)	相談内容は多様化しているが、きめ細やかな伴走型支援ができ、指導内容の充実が見られた。	総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	指導件数、提案件数のさらなる増加を図る。新たな施策相談等にも柔軟に対応し、申請サポートも行う。				
記帳継続指導事業	商工会が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と併せて経営力向上に結びつけることを目的とする。	指導対象者数：80人 指導延べ日数：511日 指導延べ回数：852回 6月・11月に記帳確認指導会。7月・1月に源泉、年末調整指導会。2月・3月に決算、確定申告指導会の特別相談指導会を実施。	小規模事業者	指標	指導延べ回数 (達成度 85.2 %)	指標		指導日を決めて指導会を開催しているが、徐々に定着してきており、混雑が解消してきている。また、1回の相談を時間制限したことで、合理的かつ円滑な相談指導ができた。	総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	今後は記帳機械化処理件数増加に努める。また、会員の切り替えにも努めていくとともに、インボイス・電子帳簿保存対応への指導も行っていく。				
講習会事業	経営環境の変化、多様化するニーズ等に対応すべく、小規模事業者に必要な金融・税務・労務・法律・記帳・情報等の知識習得や時事的な問題等に対して円滑に対処する。また、事業所の安全な労務管理運営のための資格取得に資することを目的とする。	集団：13回 36人（うち経営革新0人） 個別：60回 511人 計：73回 547人	小規模事業者	指標	集団・個別参加者数 (達成度 93.5 %)	指標		会員ニーズに合ったタイムリーな講習会実施ができ、有意義なものであった。	総合評価	A	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	会員ニーズを把握し、近隣商工会との連携を図り、効果的かつ有効な講習会を実施していく。				
地域振興祭事業（日進市岩崎城春まつり）	昭和62年、岩崎財産区が岩崎城を建立したことを契機に、日進市が城址公園を整備し、歴史記念館が建設された。市の歴史遺産を背景に、地元商工業者が地域に密着した販売促進とPR活動を行うとともに、地域総合振興を図ることを目的とする。	開催日：令和6年4月7日 I 殿様、姫様のステージ登壇・太鼓ショー・楽器演奏・パフォーマンス・バザー等を城址公園で実施。 II 鳴子おどり披露・バザーを岩崎川周辺で実施。 III 両会場を結ぶ道中に「おもてなし街道」と称し、2拠点でサービスの提供を実施。	小規模事業者及び地域住民	指標	出店バザー売上高（万円） (達成度 159.5 %)	指標	来場者数 (達成度 130.8 %)	好天に恵まれ、来場者・スタンブラー参加者ともに昨年を上回った。またバザー売上高も昨年を上回り、出店者の販売促進・店舗PRにもつなげることができた。	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標①	目標②	桜も満開であり、来場者は非常に多かった。ステージ上も踊りやバンド等多様な出演項目で会場を盛り上げた。				
地域振興祭事業（日進市産業まつり）	小規模事業者の共同宣伝及び共同催事の実施により、地域商工業の振興発展を促す。また、地域社会の活性化や地域住民との連携意識の高揚と融和を図ることにより、総合経済団体としての位置づけや組織強化を図ることを目的とする。	開催日：令和6年9月15日 会場を日進市役所周辺に設置し、市内外の鳴子おどりチームによる踊りの競演を披露する傍ら、飲食バザー・展示PR・体験コーナー等を実施する。コラボレーションとして、別途実行委員会による花火大会も同時開催し、相乗効果が得られた。	商工会員及び地域住民（小規模事業者にとって事業のPRに役立つ）	指標	協賛企業数 (達成度 111.1 %)	指標	出店（展）企業数 (達成度 110.3 %)	来場者数・バザー売上高は昨年と比べて微減ではあったが、好天に恵まれ大盛況で終えることができた。また、協賛企業者のPRにもつなげることができた。	総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	昨年に引き続き大盛況であり、夜も花火がきれいに夜空を飾った。年々会場の気温が上がり、暑さ対策を引き続き強化していきたい。				
地域振興祭事業（日進市産業まつり）	市・J Aと三位一体となり日進市を挙げての総合振興事業で、地域商工業者の共同宣伝及び共同催事の実施により、地域商工業の発展を促し、各種団体の相互融和と連携を図ることにより、地域産業社会の活性化に資することを目的とする。	開催日：令和6年11月17日 会場を市役所周辺及びJ A駐車場として行う。催事内容はステージ行事で商工PRの他、商工展示、飲食バザーを行い、商工会員には招待、抽選券を配布案内した。	小規模事業者及び地域住民	指標	出店（展）企業数 (達成度 100.0 %)	指標	来場者数 (達成度 87.5 %)	来場者数は横ばい、出店企業数と売上は増加した。今年度は出店者を市内の業者に限り、地域経済の活性化や市内購買欲の増加に繋げることができた。	総合評価	A	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	昨年に引き続き大盛況であった。11月中旬で開催したが、屋外が暑かったため、注意喚起をし開催を継続していきたい。				

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考		
				目標①		目標②		得られた効果				A B C D評価				今後の展開・改善点等	
				指標	達成度	指標	達成度	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①		目標②	
商店街振興事業（歳末感謝セール・抽選会/日進セレクト商品推奨）	近隣市町への消費流出の歯止めを掛け、市内小売・サービス業者の共同販売促進事業としての顧客サービスを一時的に消費の多い年末に開催し、廉価で大きな経済効果を生むことができる。また、日進の特産品「にっしんセレクト」の認知度を高め、贈答品等として購入を図る。	参加店にて応募シールを集め、応募はがきを郵送いただく形で本年も行った。また、アプリと連携したデジタルスタンプを行い、電子でも抽選に応募ができる形とした。令和7年1月23日に商工会館にて抽選を行った。	小規模事業者及び地域住民	指標	セール参加店数 (達成度 75.0 %)	指標		セール期間は12月から31日間行い、買い上げに応じて抽選券を進呈し、抽選会参加を促し、年末の販売促進に繋がった。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	老若男女問わず応募ができるよう、幅広い応募方法で参加率の増加を図り、地域経済活性化を図る。
				目標数値	160	実績数値	120								目標数値	実績数値	
地域産業活性化事業（友好姉妹提携事業）	長野県木祖村商工会青年部が当市（当時町）を視察訪問したのが交流の始まりで、その後「商売の夢」が受け継がれていくようにと願い、平成元年に提携を締結した。また、三重県志摩市商工会（当時阿児町）とも視察交流をしたことが始まりで、平成4年に提携を締結した。更に、それぞれで行政提携も行われた。継続的に人と物産の交流による経済の活性化を図っていくことを目的とする。	毎年5月の総（代）会への相互訪問。9月のにっしん夢まつり・11月の日進市産業まつりには物産販売、志摩の夏まつり、ええじゃんかまつり、木祖の源流夏まつり、やぶはらまつり等々の催事で人的交流、経済交流を深めている。	小規模事業者及地域住民	指標	交流参加人数 (達成度 85.0 %)	指標		長野県木祖村・三重県志摩市ともに催事への訪問を行い、継続的な交流を深めることができた。また、木祖村とは友好姉妹提携を締結してから35周年と節目の年であり、さらなる継続的な交流を図っていく。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き姉妹提携市村との交流の輪が広がり、継続できるよう、平素並びに周年事業等継続していく。
				目標数値	60	実績数値	51								目標数値	実績数値	
地域商工業活性化事業・部会事業	市内購買率の拡大を図るとともに、市内事業者の活性化を図るため会員店舗を広く地域に紹介し、地域住民が会員店舗で飲食や買い回り頻度を高めることを目的とする。また、各部会活動により市内事業者の活性化を図り、市と連携して各種商工業活性化事業等に取り組む。	市内店舗を紹介するためWEB上とアプリに情報を掲載。WEBとアプリへの誘導のため、市内情報誌に記事を掲載した。また、今年度は歳末感謝セールと連動し、さらなる集客効果を得ることができた。	小規模事業者及び地域住民	指標	冊子への参加店舗数 (達成度 75.0 %)	指標		昨年度に引き続き、企業PRと来店等の際の割引きサービス付の冊子を作成し、市内全戸配布を行い注目浴び、掲載事業所の来店者数増加に繋がった。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	冊子の印刷ページ数の関係で掲載できる企業数が限られているため、デジタル化を含めて検討をしていきたい。
				目標数値	160	実績数値	120								目標数値	実績数値	
経営強化一経営相談指導事業（会員の集い）	会員事業所を対象に、会員相互の交流の場を提供し、異業種交流を図り、新たなビジネスチャンスを創出することを目的とする。	開催日：令和7年1月11日。毎年行っている新春賀詞交換会に組み込ませて開催。第1部：時局経営セミナー、第2部：異業種交流会という形は変えずに実施することで、新規加入会員及び加入予定者の商工会理解を推進する。	小規模事業者（会員事業所）	指標	参加者数 (達成度 82.9 %)	指標		内容等の企画は工業部会で練られており、参加者にとって有意義な講習受講と異業種交流ができた。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新春賀詞交換会に組み込む形で行ったが、開催日・会員ニーズに応じた設定を考えた上で、今後の開催を検討していきたい。
				目標数値	70	実績数値	58								目標数値	実績数値	
雇用促進・健康維持増進事業（従業員定着アップ「ポウリング」「健康診断」事業）	小規模事業者にも大企業と同等の福利厚生が求められる中、ポウリングを通じて、小規模事業者相互の交流を図るとともに各社の事業主と従業員との交流を図り、定着率向上を目的とする。また、健康維持増進として定期健康診断を実施し、労働安全衛生規則の履行と雇用の安定化に資することを目的とする。	会員親睦ポウリング大会は例年土曜日に開催していたが、今年度は日曜日に開催する試みをしたが、開催最小人数に申込が満たず中止となった。健康診断は新型コロナウイルス感染症が落ち着き、4年ぶりに商工会館にて実施することができた。	会員事業所代表者・従業員及び家族（小規模事業者の健康維持により生産性の向上に役立つ）	指標	ポウリング参加者数 (達成度 0.0 %)	指標	健康診断受診者数 (達成度 66.9 %)	会員親睦ポウリング大会については開催最小人数を下回ったため中止となった。健康診断では、B2コースを新設したことでより効果的に実施することができた。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員親睦ポウリング大会は毎年土曜日に開催していたが、今年度は日曜日に開催する段取りで進めたこともあり、開催最小人数を下回った為、開催日時や形式を考えた上で変更していく。
				目標数値	120	実績数値	0								目標数値	350	
青年部・女性部事業（青年部事業）	商工会事業を積極的にバックアップするとともに、経営者又は後継者としての経営資質向上を通じて、市内商工業の総合的な改善発達を図り、併せて日進市の振興発展、社会一般の福祉の増進、日進市の新しいまちづくりに取り組むことを目的とする。	4月：岩崎城春まつり9月：にっしん夢まつり11月：日進市産業まつりにて飲食、即売、ゲーム等の出店し、1月にはふれあいスキーツアーを開催。また、部員相互のスキルアップのため勉強会を開催する他、賀詞交換会参加で異業種交流を図る。	小規模事業者を中心とした商工会青年部員・市内地域住民	指標	青年部員数 (達成度 64.3 %)	指標	講習会・勉強会開催数 (達成度 50.0 %)	組織強化のためのガイダンス等を行い部員増強に繋げることができた。更に、青年部員を講師とした勉強会を通じて経営資質向上ができた。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	45歳到達による卒部者が多くおり、部員数減少傾向にある。積極的な加入勧奨や加入後のガイダンス等を強化し部員増強・組織基盤強化に努めていく。
				目標数値	70	実績数値	45								目標数値	2	

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考				
				目標①			目標②			得られた効果				A B C D評価				今後の展開・改善点等		
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		目標①	目標②		
青年部・女性部事業 (女性部事業)	経営女性として、女性ならではの特性を活かし、知識と教養を深めることで資質を向上させることを目的とし、商工会事業に積極的に参加することにより、地域の発展と活性化に寄与する。	4月：岩崎城春まつり 9月：にっしん夢まつり 11月：日進市産業まつりにて即売、P R等で出店を行う。 また、経営女性としての研修会・講習会、勉強会の開催と賀詞交換会参加で異業種交流を図る。	小規模事業者を中心とした商工会女性部員	指標 女性部員数 (達成度 75.8 %)	120	91	指標 講習会・勉強会開催数 (達成度 100.0 %)	3	3	組織強化のためのガイダンス等を行い部員増強に繋げることができた。更に、女性部員を講師として勉強会を通じて経営資質向上ができた。	総合評価	A	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり	経営者としての資質向上のため、情報収集力強化を図り、積極的な部員加入勧奨を行い組織基盤強化を図る。	
福利厚生事業 (共済事業)	地域内小規模事業者に対し、商工会の取り扱う各種共済の説明を行い、経営基盤の充実化等を図ることを目的とする。	商工会ニュース（商工会にっしん）の配布時に小規模企業共済・経営セーフティ共済・中小企業共済・火災共済・自動車共済等のチラシ配布を行う。また、巡回・窓口相談指導時に新規加入促進を図る。	小規模事業者	指標 共済手数料収入額（千円） (達成度 86.2 %)	4,500	3,878	指標			催事等、商工会事業に積極的に参加することで地域貢献に寄与することができた。また、部員ニーズを把握しながら中身の濃い講習・研修を行うことができた。	総合評価	A	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり	商工会組織の財源基盤でもある共済手数料収入は継続的に強化していく。	
労働保険事業 (労働保険事務組合事業)	労働保険事務組合は、小規模事業者等の委託を受けて、労働保険料の納付、各種届出等の事務を行うことにより、小規模事業者等の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	①労働保険料、一般拠出金の計算及び徴収金の申告納付。 ②雇用保険被保険者資格取得及び喪失の届出。 ③労働保険関係成立届、雇用保険適用事業所設置届等。 ④労働保険特別加入申請、変更申請、脱退届等に関する手続き等を随時指導する。	小規模事業者	指標 適用事業所数 (達成度 97.1 %)	175	170	指標			新規事務委託、他組合からの委託換えを含め、事務委託事業所数の増加に努めることができた。	総合評価	B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	特別加入や保険料の分納など事務組合への加入メリットを事業所に理解していただき、自己財源確保に努める。	
税務関係団体指導事業 (青色申告会事業・法人会事業)	税務支援団体として、個人事業主を中心に青色申告を普及するための活動を支援し、団体事業運営等に協力する。法人会事業にあつては、愛知県20単会のうち昭和法人会及び日進支部活動を支援し、地域社会貢献や企業発展の一助となり、併せて地域内小規模事業者の発展に資することを目的とする。	①税務定例相談は、随時応談。 ②源泉・年末調整・記帳確認・確定申告の指導会は、税務署関係団体との連携を図り実施する。 ③法人会における社会貢献活動として、市内催事にて税務関連事業の普及を図るとともに、組織強化の研修会、税務講習会を開催する。	小規模事業者	指標 青色申告相談会参加者数 (達成度 110.3 %)	350	386	指標 社会貢献・組織強化資料配布数 (達成度 136.1 %)	970	1320	パソコンによる記帳が増加し、相談時間が長くなるため、時間を区切った相談対応にシフトした。その結果、待ち時間の短縮に繋がり、スムーズな対応ができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	税務署に提出する書類の收受印押印廃止にともない、e-taxによる申告の需要が増えた。指導員は知識向上に努めていく。	
経営強化事業 (会員親睦ゴルフ大会)	会員事業所を対象に、会員相互の交流の場としてゴルフ大会を開催し、異業種交流を図り、新たなビジネスチャンスを創出することを目的とする。	開催日：令和6年9月27日開催 参加者数：57名	小規模事業者 (会員事業所)	指標 参加者数 (達成度 71.3 %)	80	57	指標			会員事業所間で異業種交流ができ、交流の輪を広げることができた。	総合評価	C	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 B 必要性 C	満足度 B	補足 ゴルフ人口減少に伴い、参加するニーズも下がりがり、参加者数が目標を下回ったため。	目標① 廃止	目標② 廃止	ゴルフ人口減少に伴い、会員ニーズも下がり、会員親睦ゴルフ大会の参加者も減少傾向にある。令和7年度計画においては廃止する予定。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。